

各 位

会 社 名 株式会社日本総陰  
 (コード番号 5840 TOKYO PRO Market)  
 代 表 者 名 代表取締役社長 葛石 智  
 問 合 せ 先 常務取締役兼経営企画部長 山本 経三郎  
 T E L 087-823-2850  
 U R L <https://www.iba-ns.com/>

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2023年8月4日に公表いたしました2023年11月期連結業績予想を、下記のとおり修正することについて決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正 (2022年12月1日～2023年11月30日)

(単位：百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	416	33	26	18	28.22
今回修正予想 (B)	426	15	8	8	12.86
増減額	10	△18	△17	△10	—
増減率	2.4	△54.4	△69.2	△55.5	—
(ご参考)前期実績 (2022年11月期)	356	19	24	25	38.13

2. 修正の理由

(1) 営業収益

リスクサービス事業における保険代理店機能である保険セールスエージェントサービスにおいて契約件数が伸び悩みした一方で、国内の医療福祉分野における医療費や介護費用の保証需要の高まりから注力サービスであるクレジットワランティサービス<sup>(注)</sup>の保証件数が増加し、前回発表予想416百万円から426百万円に修正いたします。

なお、リスクサービス事業におけるサービス別の営業収益は次のようになる見込みであります。

サービス名	営業収益の見込額(百万円)	前連結事業年度比(%)
保険ブローキングサービス	180	△9.1
保証ビジネスサポートサービス	45	34.3
クレジットワランティサービス	152	162.6
リスクコンサルティングサービス	15	25.6
保険エージェントサービス	35	△34.4
その他	1	△76.9
合計	426	19.8

(注) クレジットワランティサービス

2020年より新たにクレジットワランティサービスに参入し、「医療費用保証」や「製品の延長保証」などを行っております。

(2) 営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益

クレジットワランティサービスが増加したことにより、再保険料等の保証費用が38百万円増加、みんなホケサービス<sup>(注)</sup>を普及させるための広告宣伝費が7百万円増加する見込みである一方で、他のサービスの原価抑制と費用削減に努めた結果、営業利益を前回発表予想33百万円から15百万円に修正いたします。これに伴い、経常利益を前回発表予想26百万円から8百万円に、親会社株主に帰属する当期純利益を前回発表予想18百万円から8百万円に修正いたします。

(注) みんなホケサービス

保険の空白域になっている個人事業者及び零細事業者を集団化させて、大規模事業者と同レベルの保険料率で加入できるようにするというコンセプトで、日本初のクラウドファウンディング形式で申込から、事故処理までをWEBで完結するビジネスモデルを構築し、インシュアテック分野への入口として注力しております。

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上